

品質経営総合大会 クオリティフォーラム2025 2026.2.25(水)▶26(木)

参加者全員に
見逃し配信サービス付き!



品質工学会 協賛セッション

◆企画セッション◆

テーマ

DX時代のフロントローディング

～TQMと品質工学の併せ技による競争力の向上～

2月26日(木)
PM

◆セッション概要◆

2024年8月に開催された第1回JAQシンポジウム（テーマ：新時代を切り開く品質立国日本の再生に向けて）において、品質工学会長から「フロントローディング」の重要性の提言がありました。これを受けて、同年11月の品質工学技術戦略研究発表大会では「フロントローディングの核心」をテーマに、さらに深い議論が行われました。

本セッションでは、これまでの議論を踏まえた進化的な視点を加え、フロントローディングを実現するための具体的な仕組みと、それに有効な品質工学のパラダイムについて理解を深めます。

特に、品質経営の基盤であるTQM（総合的品質管理）の枠組みに、品質工学の考え方をどのように組み込むか、その効果と実践方法について多くの方々にご意見をいただきながら、議論を進めていきます。

◆講演テーマ・登壇者◆ 品質工学会主要メンバーが登壇します

「DX時代のTQM～品質経営の基本と変革の必要性～」

椿 広計氏

(大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設 副施設長)

「DX時代に必要とされる究極の効率化～フロントローディング～」

吉澤 正孝氏 (クオリティディープスマーツ)

「TQMと品質工学によるフロントローディングの実現」

武重 伸秀氏 (元 マツダ㈱)

「3者とフロアによる総合討論（パネル）」

コーディネーター 佐藤 吉治氏 (品質工学会 会長)

本フォーラムは、完全オンラインにて実施いたします！

参加者全員に
見逃し配信サービス付き!

品質経営総合大会 クオリティフォーラム2025 2026.2.25(水)▶26(木)



◆クオリティフォーラム概要◆

品質経営のベストプラクティスがベンチマークできる場です!

《大会テーマ》品質経営で持続可能な未来を作る「QualityNext」
～信頼と新たな価値の共創～

◆参加費(税込み)◆

2日券	一般: 58,080円 / 会員: 48,400円
大口参加券	一般・会員: 957,000円 (人数無制限/1社)
小口参加券	一般・会員: 418,000円 (15人まで/1社)

特別講演

京都大学

i P S細胞研究所 増殖分化機構研究部門
教授 金子新 氏の登壇決定!!

各業界の最前線で活躍する魅力的な登壇者が多数登壇予定!

その他2件依頼中

◆企画セッション ラインナップ◆

25日

品質不正・不祥事防止のために必要なこと Ⅲ
～品質不正防止を実現する組織風土の改革と品質経営の推進～

環境変化に対応するQCサークル(小集団改善)活動の支援 Ⅱ
～これまでもこれからも現場の活力の
源泉であり続けるためのQCサークルの変革～

グローバルで社員の行動・意識をひとつにする「ウェイ・マネジメント」
～企業の根幹となる「らしさ」を共有し、一体感を醸成する～

品質経営度調査 上位格付け企業のベストプラクティスに学ぶ
～「企業の品質経営度調査」を活用した品質経営のレベルアップ～

デジタルトランスフォーメーション(DX)による新しい価値創造 VI
～DXによる持続可能な成長と品質革新～

地域発エクセレント・カンパニーの競争力の源泉を探る
～福島発エクセレント・カンパニー 復興から未来へ～

26日

DX時代のフロントローディング
～TQMと品質工学の併せ技による競争力の向上～

トップが語る我が社の品質経営
～エクセレントカンパニーが実践する様々な品質経営のかたち～

新たな価値創造と利益をもたらすサービスエクセレンス
～顧客満足を超越する「喜び・感動」で、
新たな価値創造と利益をもたらす～

「AIと品質経営」
～AIと品質経営の融合がもたらす新たな可能性を探る～

製造業の競争力を支えるソフトウェア品質
ベストプラクティスに学ぶソフトウェア品質向上への道筋

イノベーションの成功は共創力の強化から始まる!
～心理的安全性を昇華させたイノベーションを加速させる方法論～

◆「ISO→TQM研究会」の成果発表発信◆

◆一般事例発表◆

◆日本品質奨励賞受賞報告講演◆

詳しくはHPをご覧ください!

クオリティフォーラム

検索